

2019年10月期 第3四半期  
決算説明資料



EXCELLENCE IN COMMUNICATION

**株式会社 ビーアンドピー**

(東証マザーズ 7804)

2019年9月9日  
B&P co.,Ltd.

# 目次

1. 2019年10月期 第3四半期決算
2. 2019年10月期 第4四半期方針
3. 当社の強み
4. 今後の取り組み

# 1. 2019年10月期 第3 四半期決算

# 1. 第3四半期決算：サマリー

[2019年10月期第3四半期累計期間]

- 売上高 2,193百万円
- 営業利益 317百万円

- 第3四半期までの売上高は概ね計画通りとなった。
- 販売促進用広告制作の売上は既存顧客からの堅調な受注が続いている。
- 生活資材・製品制作の売上の一部が4Qの計上となったものの通期では前期比プラス見込み。

# 1. 第3四半期決算：損益計算書

(単位：百万円)

	2018年 10月期実績	2019年10月期 第3四半期累計	2019年 10月期予想	進捗率
売上高	3,067	2,193	3,150	69.6%
売上総利益	1,362	904	1,342	67.4%
売上総利益率	44.4%	41.3%	42.6%	
販売管理費	720	587	792	74.2%
営業利益	641	317	550	57.7%
営業利益率	20.9%	14.5%	17.5%	
経常利益	639	316	549	57.7%
経常利益率	20.8%	14.4%	17.4%	
純利益	464	230	372	61.8%

\* 当社は2018年に決算日を10月20日から10月31日変更しております。  
このため、2018年10月期実績には2018年10月21日から同年10月31日までの期間の業績が含まれております。

# 1. 第3四半期決算：貸借対照表

(単位：百万円)

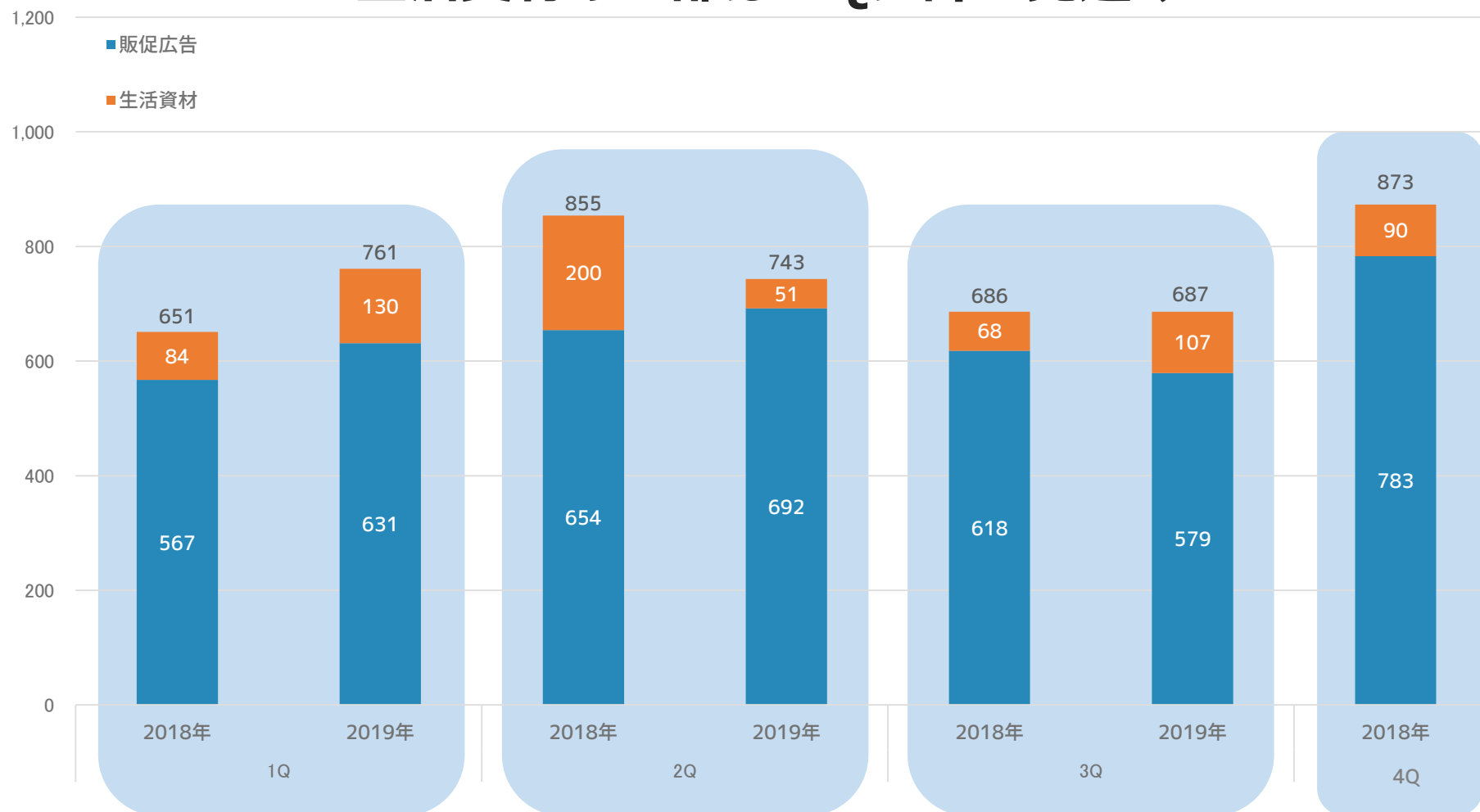
資産	2018年 10月期	2019年 10月期 第3四半期	増減額
流動資産	2,138	2,674	536
現金及預金	1,357	2,029	671
売上債権	693	590	▲103
棚卸資産	68	28	▲40
その他	17	26	9
固定資産	313	318	5
有形固定資産	97	111	13
無形固定資産	68	62	▲5
投資その他資産	147	144	▲2
資産合計	2,451	2,993	542

負債及び 純資産	2018年 10月期	2019年 10月期 第3四半期	増減額
流動負債	487	342	▲144
仕入債務	221	147	▲74
未払法人税等	105	31	▲73
その他	160	162	2
固定負債	138	143	4
負債合計	626	486	▲140
株主資本	1,825	2,507	682
純資産合計	1,825	2,507	682
負債純資産合計	2,451	2,993	542

# 1. 第3四半期決算：事業別売上の推移

## 販売促進用広告制作の売上は堅調に推移 生活資材の一部は4Qに計上見込み

(単位：百万円)



# 2. 2019年10月期 第4四半期方針



### 季節要因案件の獲得

- ・ 東京オリンピックを背景とした秋の家電商戦における販促物やイベント装飾需要の取込み。
- ・ ハロウィン、クリスマスなどのシーズナルイベントの広告需要の取込み。
- ・ 消費税増税に伴う店舗サインの入れ替え需要の取込み。

### 受注体制の強化

- ・ webマーケティングを活用した受注活動の強化。
- ・ 営業人員の増強による新規開拓営業の強化。
- ・ 主要顧客に対するフォロー体制を強化。

### 生活資材案件の獲得

生活資材・製品制作（インテリア・内装関連）は、4Qに受注が集中しており今期の累計売上は前年比増収となる見込みです。

# 3. 当社の強み

# 3. 当社の強み：インクジェット出力サービスの特徴

## インクジェットのメリットを最大限に活用し業界の課題に対応しています

### 極小ロットに対応

必要なものを必要なだけ制作可能



### 多様なサイズに対応

最大5m幅までのメディアに印刷可能



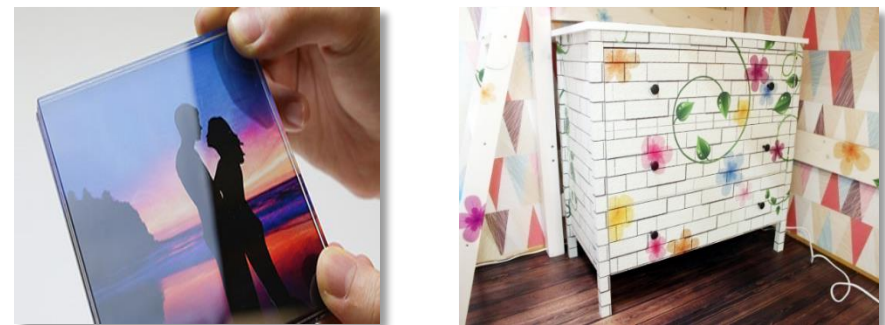
### 短納期に対応

版出力不要でスピード対応が可能



### 紙以外にもプリント可能

アクリル・木材・布地など様々なものに印刷可能



## お客様の課題を解決する当社の強み

業界最多クラスのプリンターを都心部に保有。量産・短納期などの顧客ニーズに対応する。



# 1

### 設備力

**100台超のプリンター・加工機を保有。世界最大の5m幅にも対応**

溶剤プリンタを始め、フラットベッドタイプの高速UVプリンタ、1600mm幅対応のラミネータ、板貼り専用機など、あらゆるご要望にお応えする最新鋭の設備を取り揃えています。



# 2

### 短納期

**24時間生産体制で、緊急案件にも迅速に対応**

24時間生産体制を行っております。急なご発注や当日出荷案件にもスピーディーに対応します。制作拠点は都心部に位置しており、都心の利点を活かしたフォロー体制が強みです。



# 3

### 対応力

**出力から発送まで一括管理  
色彩調整まできめ細かく対応**

出力・加工・検品・アッセンブリ・梱包・発送まで社内でも一括管理。また、きめ細やかな色調整管理も長年の技術とノウハウで顧客ニーズに応えます。



## 充実の設備で最適な商品を提案

100台以上の生産機械によって多種多様なサインディスプレイ製品を制作

### Mimaki 3DUJ-553

フルカラーUV効果インク  
ジェット3Dプリンタ  
▶東京1台



### HP LX360

ラテックスインク出力機  
▶東京3台、大阪2台



### EPSON P20050

水性インク出力機  
▶東京5台、大阪5台



### Mimaki JFX500

フラットベッドUVインク出力機  
▶東京3台、大阪1台



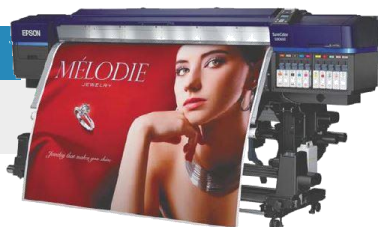
### FOTOPA XLD

カッティングマシン  
(ロール・シート印刷物対応)  
▶東京2台、大阪1台



### EPSON S80650

溶剤インク出力機  
▶東京7台、大阪6台



### EFI Vutek 5r

スーパーワイドUVインク出力機  
▶ワイドフォーマットスタジオ1台



### HP XP5100

スーパーワイドUVインク出力機  
▶大阪1台



### Kongsbelg XP

超高速マルチカッティングマシン  
▶東京4台、大阪2台

他にも、Mimaki UJV55 (UV機) 3台  
Mimaki UJV500 (UV機) 2台  
Mimaki JV300 (溶剤機) 8台  
等、合計62台の出力機を保有しています。

## 東西大都市での連携生産体制

都心部の中心にて24時間生産を行っております。  
圧倒的な生産体制を備え、量産案件・緊急案件に対しても短納期を実現しています。

大阪本店(大阪市)



東京本社(東京都港区)  
3Dスタジオ含む



福岡営業所(福岡市)



ニコール事業部(横浜市)  
ワイドフォーマットスタジオ含む

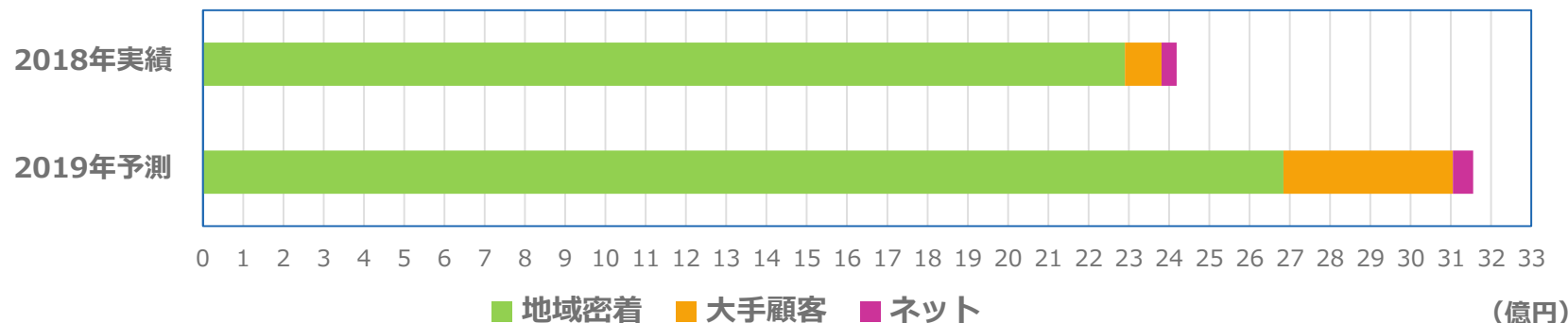


## 3つの販売体制で多様な販売機会に対応する

地域密着営業・大手顧客営業・ネット集客営業を配置し、細やかに対応します。

地域密着営業	大手顧客営業	ネット集客営業
<p>徹底したエリア専任営業を配置し市場を開拓</p>  <p>営業の担当エリアを区画毎に限定し打合せ～納品まですばやく展開する</p>	<p>大手顧客専任営業がきめ細かく対応</p>  <p>大手顧客専任営業が込め細かい対応を行う</p>	<p>全国からの問い合わせをカバー。最短納期で発送する</p>  <p>ECサイトからの受注を行う専任窓口担当を配置</p>

販売体制別売上実績



# 3. 当社の強み：販売体制

## あらゆる用途に合わせた製品を生産可能

用途に合わせて最適なインクとプリンターを選び、あらゆる顧客ニーズに対応する。



水性顔料インク

発色が良い



EPSON P20050

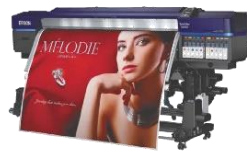


- ・ポスター
- ・POP
- ・ダンボール什器



ソルベントインク

耐候性がある



EPSON S80650



- ・屋外サインシート
- ・窓面透明シート



ラテックスインク

匂いが少ない



HP LX360



- ・インテリア壁紙



UVインク

紫外線で定着



MIMAKI JFX500



- ・横断幕
- ・懸垂幕
- ・板、ガラス
- ・建材製品



水性昇華インク

布地に最適



MIMAKI JV300



- ・布製品
- ・タペストリー
- ・カーテン



ナイロン樹脂

立体造形可能



MIMAKI 3DUJ



- ・3D立体造形製品



# 4. 今後の取り組み

## 訴求力を強化する取り組み

① 全国主要都市に営業拠点を作り、地域密着営業を展開していく。

② Webマーケティングを活用して広域ユーザへアプローチする。

**全国拠点**  
▶ 大阪・東京・横浜・福岡

**今後の開設拠点**  
▶ 名古屋営業所  
(2019年10月開設予定)



## 生産力を強化する取り組み

生産体制のオートメーション化に取り組み、効率アップと生産力増強を図る。

現状



現状、材料のセットは手動

将来構想



ロボットで自動供給



自動搬送システム

## 新たな業界への進出

①インテリア業界へ進出。  
インクジェットの特徴を活かした  
壁紙等を小ロット・短納期で提供する。

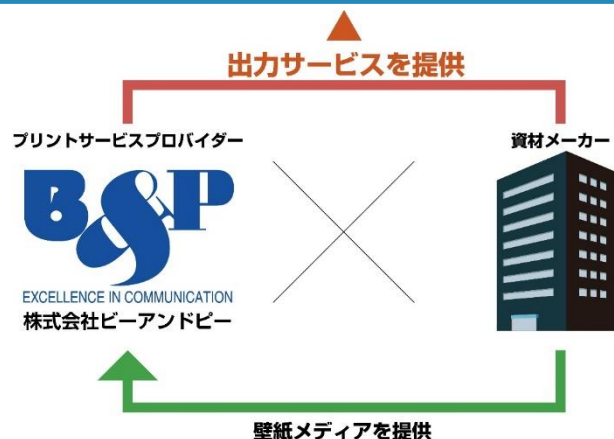
②建材業界へ進出。  
産業用インクジェットプリンタで  
高耐久・高品質な商品を提供する。



フローリング、ドア、壁、キッチン、システムバス、玄関など

オフィス用パーティション、ドア、エレベータ内壁など

インパネ、ダッシュボード、センターコンソールなど



## 新たな技術への挑戦

形状確認用モックアップなど、テストマーケティング分野でのニーズを獲得する。




MIMAKI 3DUJ-553

フルカラー立体造形の最終製品分野




フィギュアやノベルティ試作など  
フルカラーで高精度なもの



Raise 3D Pro2

形状確認用モックアップ試作分野



治具や実際に使用するパーツなど  
プラスチック同等の高強度のもの

当社は7月24日に東証マザーズ市場に上場致しました。  
これまでの皆さまのご支援、ご高配に心から感謝申し上げます。

今期は、今後の成長に向けた布石の1年と位置づけ、人員増強、  
大型設備投資を積極的に進め、営業力・生産力の強化に努めてまいりました。  
今後も広告分野においては、地域密着営業をさらに強化していくとともに  
webマーケティングを活用した広域にわたる受注活動を強化してまいります。

来期は東京オリンピック・パラリンピックの開催により広告市場の成長率は  
2019年を上回ると予測されております。当社はこの機を逃さず、  
こうした需要を積極的に取り込むように尽力してまいります。

当社は市場の動向を注視しながら受注拡大に注力するとともに  
広告分野に限らず、壁紙・インテリア等の分野においてもインクジェット技術の  
あらゆる可能性を模索しながら長期的な会社の発展を目指してまいります。

今後とも、皆様のご期待に沿うよう事業成長を推進してまいります。

代表取締役社長 和田山 朋弥

社名	株式会社ビーアンドピー
事業内容	大型インクジェットプリンターを使用した販売促進用の広告制作、インテリア等の生活資材・製品制作
代表取締役社長	和田山 朋弥
企業理念	より良い働きを通じて全従業員の物心両面の幸せを創造し社会へ貢献しよう
ビジョン	インクジェット技術を世の中、日本社会、市民生活の発展の為に普及させる
設立	1985年10月
上場日	2019年7月24日
上場市場	東京証券取引所 マザーズ市場
証券コード	7804
従業員数	正社員：186名（2019年8月現在）



EXCELLENCE IN COMMUNICATION

## インクジェットでお客様の未来に貢献する。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。